

December 2006

目次

- 平成17年度決算報告書
- 第4回世界のウンナンチュ大会
- 第14回恩納村文化祭
- カジマヤー特集
- 飲酒運転を学ぼう
- 平成18年度職員採用試験
- 村の話題 第54回恩納村慰霊祭 他

村のひと 平成18年10月末

男 5,231人 (- 4)
女 5,074人 (+ 6)
計 10,305人 (+ 2)
世帯数 4,114世帯 (+ 10)



▲10月14日、村役場を訪問した世界のウンナンチュ大会参加者と関係者のみなさん

広報おんな 12月号 (No.306)

発行/恩納村 〒904-0492
沖縄県国頭郡恩納村字恩納2451番地
編集/総務課 行政係

☎ (098) 966-1200 FAX (098) 966-2779
広報おんなは、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

沖縄県農業用廃プラスチック適正処理フローチャート



平成18年4月から最終処分場に搬入される産業廃棄物には産業廃棄物税が課税されます。(1円/kg)

ポイント1 表示・備え付けの義務

農業者が市町村協議会等が指定する回収場所へ運搬する場合や、場から回収場所へ運搬する場合でも表示及び備え付けが必要です。
○農業者が農業用廃プラスチックを市町村協議会等が指定する回収場所へ運搬する場合

表示義務について

1. 産業廃棄物を収集運搬している旨の表示
2. 排出事業者名



5cm以上 3cm以上
産業廃棄物収集運搬車
〇〇太郎

(表示の際の注意点)
・見やすいこと・鮮明であること
・両側面に表示すること
・識別しやすい色の文字であること

書類の携帯義務について

次の事項を記載した書類

1. 氏名又は名称及び住所
2. 運搬する産業廃棄物の種類及び数量
3. 運搬する産業廃棄物を積載した日、並びに事業場の名称、所在地及び連絡先
4. 運搬先の事業場の名称、所在地及び連絡先

1. は運転免許証や車検証を活用できます
2. ～4. は第三者が読めればメモでも構いません

■氏名又は名称及び住所
〇〇太郎
沖縄県〇〇市〇〇番
〇〇〇〇〇〇・〇〇〇番
■産業廃棄物の種類・数量
産業廃棄物の種類・数量
〇〇〇〇〇〇・〇〇〇番
■積載日
平成〇〇年〇月〇日
■積載した事業場
〇〇〇〇工場
沖縄県〇〇市〇〇番
TEL 〇〇〇-〇〇〇〇
■運搬先の事業場
〇〇〇〇リサイクルセンター
沖縄県〇〇市〇〇番
TEL 〇〇〇-〇〇〇〇

ポイント2 マニフェスト交付は確実に!



排出事業者(農家)はマニフェストの交付をしなければなりません。(市町村協議会に委任することもできます)
○排出事業者も罰則を受け、措置命令の対象になります。

排出事業者の義務

- 委託基準を満たす義務
委託する業者とは直接、書面で契約を結ぶこと
委託する業者は都道府県知事等の許可を受けていること
委託する内容が業者の許可内容とあっていること
業者が処理基準を満たしていること 等

●マニフェストの交付義務

排出事業者が産業廃棄物の処理を業者に委託する場合には、マニフェストの交付が義務づけられています。

●マニフェストの保存義務

排出事業者はA票、B2票、D票、E票を5年間保存する義務があります。

●マニフェストの確認義務

排出事業者は処理業者から返送されてくるマニフェストで産業廃棄物が正しく処理されているか確認する義務があります。

義務違反と罰則

委託基準違反 5年以下の懲役
もしくは1,000万円以下の罰金又はこの併科

マニフェスト不交付 6ヵ月以下の懲役又は50万円以下の罰金

マニフェスト未記載 6ヵ月以下の懲役又は50万円以下の罰金

マニフェスト虚偽記載 6ヵ月以下の懲役又は50万円以下の罰金

マニフェスト保存義務違反 6ヵ月以下の懲役又は50万円以下の罰金

マニフェスト確認義務違反

一般会計歳出は

66億1千2百12万8千円

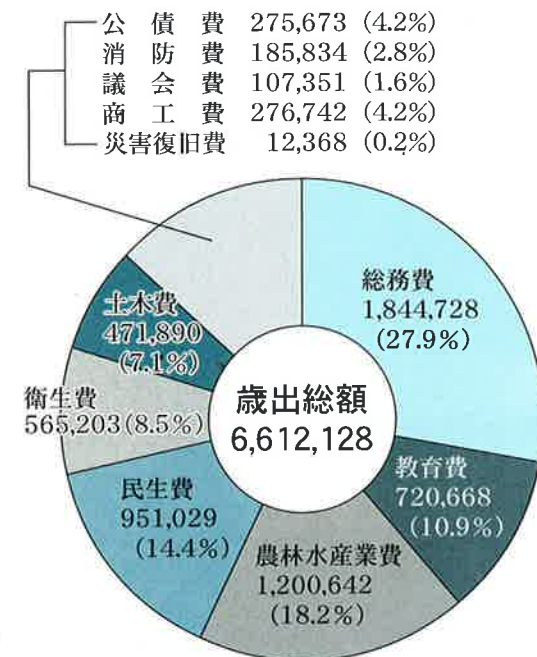
平成17年度の恩納村一般会計と特別会計、企業会計の決算が9月定例議会で認定されました。

皆さんが納めた税金や地方交付税、国、県からの補助金などの大切なお金が一年間でどのように使われたのか、どんなお金が村に入って、どのように使われたのかを知っていただくために決算の状況をお知らせします。

一般会計の歳入決算額は、6,766,900千円（前年度比499,122千円の減）、歳出総額は6,612,128千円（前年度比472,180千円の減）で、歳入から歳出を引いた額は154,772千円（そのうち39,880千円は翌年度繰越財源充当額）で、平成18年度に繰り越して有効に使わせていただきます。

歳出目的別内訳

単位：千円、%



議会費	議会運営、活動経費
総務費	全般的な管理、広報、財政、財産管理、選挙、企画、課税徴収、戸籍住民基本台帳、統計等の経費
民生費	国民年金、老人福祉、身体障害者福祉、児童福祉、保育所等の経費
衛生費	環境衛生、伝染病、し尿、ごみ処理、老人保健等の経費
農林水産業費	農業委員会、農業、林業、畜産、土地改良、漁港、水産業に関する経費
商工費	商業、工業、観光対策の経費
土木費	村道、河川、排水、海岸、村営住宅等に関する経費
消防費	金武地区消防組合への負担金
教育費	義務教育、幼稚園、学校給食、文化財、社会教育等に関する経費

村民一人当たり納めた税額

税目	一人当たり (円)	割合 (%)	総額 (千円)
固定資産税	73,272	69.3	752,211
村民税	26,263	24.8	269,618
土地保有税	110	0.1	1,128
村たばこ税	4,254	4.0	43,676
軽自動車税	1,818	1.7	18,665
合計	105,718	100.0	1,085,298

平成18年3月末現在 人口10,266人

村民一人当たり使ったお金

税目	一人当たり (円)	割合 (%)	総額 (千円)
議会費	10,457	1.6	107,351
総務費	179,693	27.9	1,844,728
民生費	92,639	14.4	951,029
衛生費	55,056	8.5	565,203
農林水産業費	116,953	18.2	1,200,642
商工費	26,957	4.2	276,742
土木費	45,966	7.1	471,890
消防費	18,102	2.8	185,834
教育費	70,199	10.9	720,668
災害復旧費	1,205	0.2	12,368
公債費	26,853	4.2	275,673
合計	644,080	100.0	6,612,128

平成18年3月末現在 人口10,266人

決算の内訳

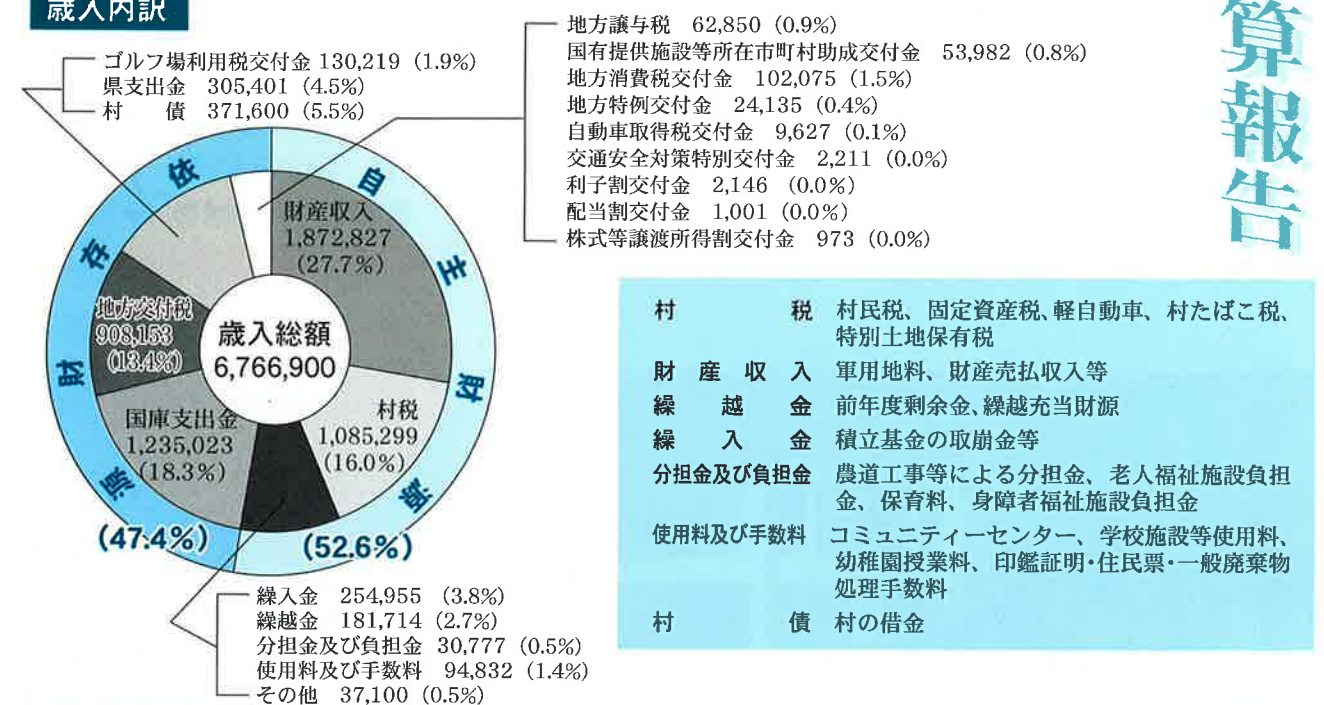
単位：千円、%

区分	平成17年度歳入	平成16年度歳入	対前年度比	平成17年度歳出	平成16年度歳出	対前年度比
一般会計	6,766,900	7,266,022	△ 6.9	6,612,128	7,084,308	△ 6.7
特別会計	2,448,110	2,073,401	18.1	2,441,232	2,029,330	20.3
国保特別会計	1,074,742	1,046,823	2.7	1,055,152	1,019,912	3.5
老人保健特別会計	951,692	841,807	13.1	965,215	825,368	16.9
下水道特別会計	421,676	184,771	128.2	420,865	184,050	128.7
決算総額	9,215,010	9,339,423	△ 1.3	9,053,360	9,113,638	△ 0.7
企業会計	537,115	686,871	△ 21.8	590,662	747,699	△ 21.0
水道事業会計(収益的)	537,115	487,871	10.1	499,686	465,479	7.3
水道事業会計(資本的)	0	199,000	△ 100.0	90,976	282,220	△ 67.8

平成17年度一般会計決算

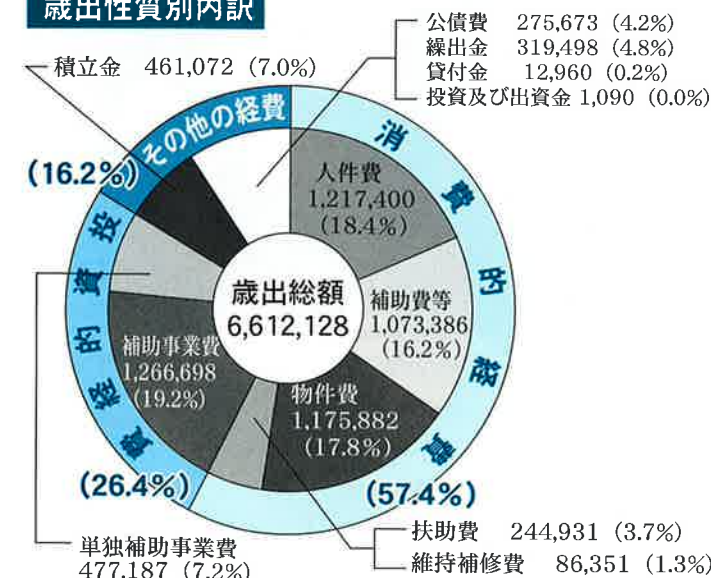
単位：千円 (%)

歳入内訳



村税	村民税、固定資産税、軽自動車、村たばこ税、特別土地保有税
財産収入	軍用地料、財産売却収入等
繰越金	前年度剰余金、繰越充当財源
繰入金	積立基金の取崩金等
分担金及び負担金	農道工事等による分担金、老人福祉施設負担金、保育料、身障者福祉施設負担金
使用料及び手数料	コミュニティーセンター、学校施設等使用料、幼稚園授業料、印鑑証明・住民票・一般廃棄物処理手数料
村債	村の借金

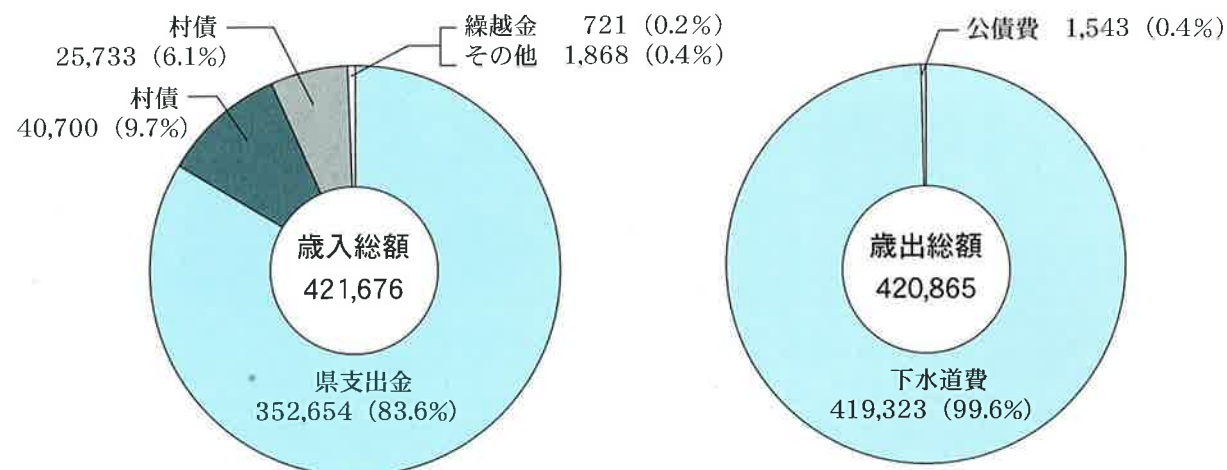
歳出性質別内訳



人件費	議員・各種委員の報酬、職員の給料手当等
物件費	賃金、旅費、消耗品、光熱水費、電話料、委託料、備品購入費等
維持補修費	村道、農林道、庁舎、校舎等の維持修繕の経費
補助費等	軍用地料の字への分収金、各種団体への補助金等
扶助費	身障者、老人、児童、困窮世帯の救済の経費
投資的経費	村道、農林道、漁港、河川、学校・校舎体育館等の建設
積立金	財政調整基金、減債基金等の積立
公債費	村の借金の償還経費
繰入金	一般会計から国民健康保険、老人保健、下水道特別会計への財源の一部を補填する経費
貸付金	奨学資金貸付の経費
投資及び出資金	沖縄県農業・漁業信用基金等への出資金、株式投資等

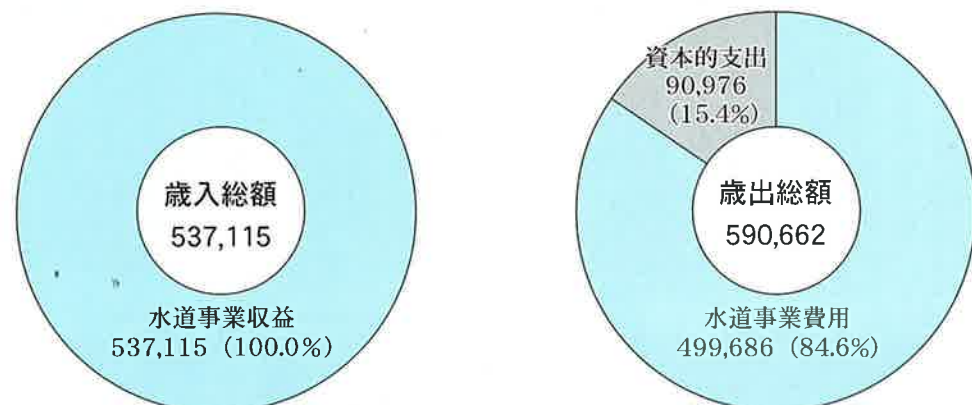
<平成17年度下水道事業特別会計決算>

単位：千円（％）



<平成17年度水道事業会計決算>

単位：千円（％）



資本的収入が資本的支出に不足する90,976千円は、過年度分損益勘定留保資金73,007千円、減債積立金17,969千円で補填した。

水道事業収益 利用者が納める水道料金、預金利息
 水道事業費用 浄水購入費、水道事業管理運営費
 資本的収入 工事に対する国・県からの補助金、企業債
 資本的支出 水道工事請負費、企業債償還金

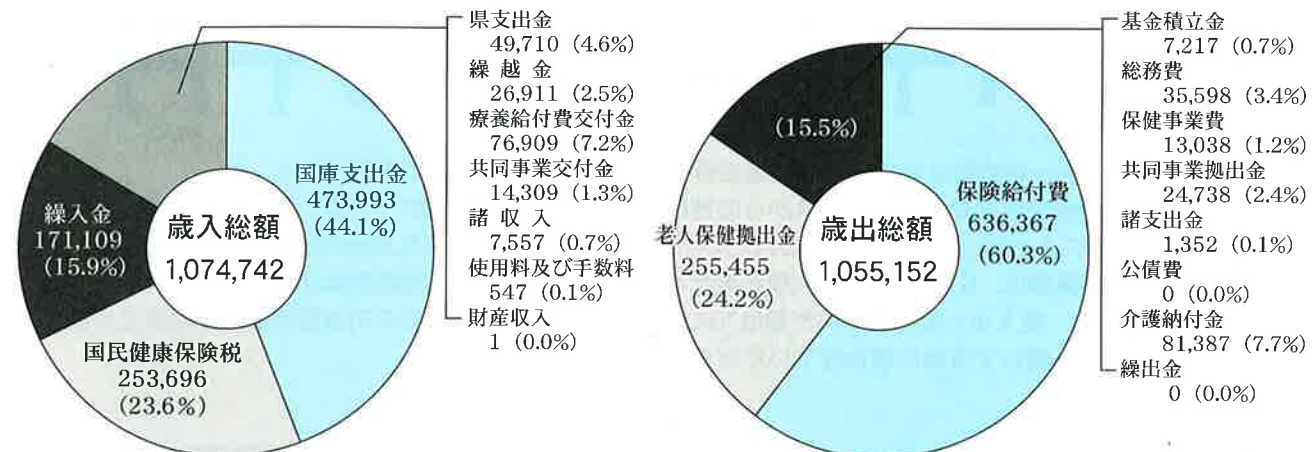
主な事業概要

普通建設事業関係（一般会計）

瀬良垣漁港地域水産物供給基盤整備事業	369,826	赤間運動場整備事業物件補償費	28,358
北部地域園芸農業活性化施設工事	224,621	恩納村診療所機器備品購入費	26,733
恩納村診療所建設事業	168,060	恩納村診療所外構整備工事	25,914
ふれあい体験学習センター整備事業	164,644	太田地区排水路工事	25,641
新川改修事業	120,362	環境整備事業補助金	22,140
前兼久漁港地域水産物供給基盤整備事業	100,000	安富祖ダム事業	17,989
南公共センター用地購入費	78,979	恩納村診療所敷地造成工事	15,756
喜瀬武原集落地域整備事業	50,799	給食センター用壁工事	14,175
宇加地川改修工事	49,602	クガチャダム進入路用地購入費	10,147

<平成17年度国民健康保険特別会計決算>

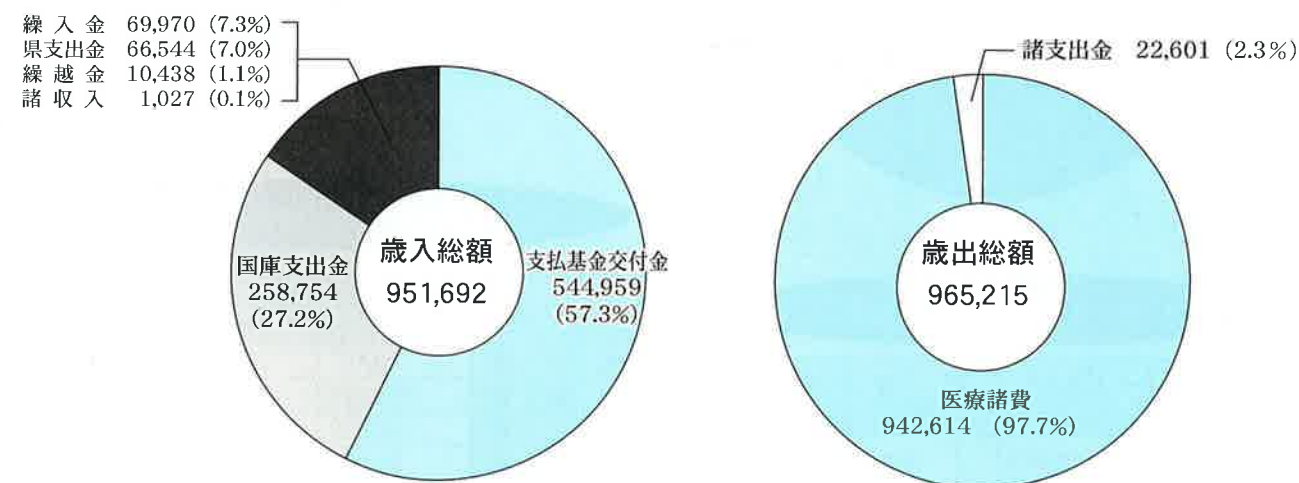
単位：千円（％）



国庫支出金 保険給付費、老人保健拠出金、介護納付金等に対する交付金
 国民健康保険税 被保険者が納める税金
 介護保険料 被保険者40歳から64歳が納める保険料
 繰入金 事務費、保険税軽減分の補填、国保財政支援、出産費等の一般会計繰入金
 療養給付費交付金 退職医療の保険給付費に対する交付金
 保険給付費 療養給付、高額療養費、出産費等に対する経費
 老人保健拠出金 老人医療に係る経費
 介護納付金 介護給付に係る経費
 総務費 国民健康保険運営に係る経費

<平成17年度老人保健特別会計決算>

単位：千円（％）



支払基金交付金 保険者（国民健康保険、政府管掌保険、共済組合、その他社会保険）から徴収した拠出金を老人保健法に基づき市町村へ交付する経費
 繰入金 老人保健特別会計の財源の一部を一般会計が負担する経費
 医療諸費 75歳以上の老人医療費は医療保険各法の保険者が61％、国26％、県6.5％、村6.5％の割合で支払う経費
 諸支出金 年度末の精算で剰余金が生じた場合、国・県への償還金の経費及び一般会計への繰出し金



▲参加者全員で植樹をおこないました。

その後、ONNA赤間ボールパークへ場所を移し球場前に村の木「フクギ」を記念植樹した後、村内視察で海ぶどうの見学や農水産物販売センターと博物館の見学を行いました。

村内視察を終えた参加者の方々は、琉球村で開催された歓迎交流会に参加し、村文化協会の古典音楽演奏や琉球舞踊、琉球村のエイサーや「ジュリ馬」が披露され、「ジュリ馬」の舞踊時には、参加者が琉球衣装に身を包み一緒に踊りました。

移住者世代の功績を踏まえ、ウチナーネットワークを担う次世代の育成を図る大会とし、世界に広がるウチナーネットワークを継承さらには深化・拡充を目的に10月14日、第4回世界のウナンチュ大会が盛大に開催しました。

歓迎のあいさつで志喜屋村長は、「世界各地に渡ったウナンチュの皆さんが一堂に会したことは、私の深く喜びとするところであります。今後の本村と移住者のネットワークを拡大発展させ、あらゆる分野にわたる交流を促進し、相互の発展に寄与に取り組んでいきたい。」と述べました。



▲志喜屋村長の元を表敬訪問!!



▲海ぶどうの見学で興味津々の参加者

ペニフェーデビル。私たちは、恩納村と移住地の架け橋となりお互いの発展の為に頑張っていました。」とあいさつを行いました。大会の最後には、村からの記念品「シーサー陶板」と村庁舎玄関前で記念撮影した写真入りの記念額が一人一人に贈呈され、フィナーレには、参加者全員でカチャーシーを踊り再会を誓いました。



▲村博物館を見学するみなさん



▲琉球衣装を身に着けて琉球村を見学

第4回世界のウナンチュ大会 歓迎交流会



▲歓迎会幕開けを飾った恩納村文化協会の演奏



▲大会あいさつを行う志喜屋村長



▲三線を披露し大会を盛り上げた島袋トミコさん



▲参加者に記念品「シーサー陶板」を手渡す志喜屋村長



▲琉球村の演舞「ジュリ馬」を参加者と踊りました



▲歓迎会の最後に参加者全員でカチャーシー!



▲世界のウナンチュ代表としてあいさつを行う畠山朋美さん

第4回世界のウナンチュ大会に参加し、歓迎会で代表あいさつを行った畠山クリス・朋美夫妻(アメリカ)から10月29日、志喜屋村長へお礼の手紙が届きました。

手紙には、「私たちに与ってこの世界のウチナーンチュ大会の日々の中で、恩納村での出来事が一番印象に残る良い時間を過ごすことが出来ました。大会での植樹は、大変誇らしいことであり帰郷するたびに植樹を見に訪れるでしょう。」とメッセージをいただきました。

参加者から
手紙が届きました!!



▲区民の手に手を振る東ナエさん

村内のカジマヤー対象者6名を祝う 名嘉真区と谷茶区でパレード開催!

※カジマヤー対象者の方々は
次の通りです。

- ▼東 ナヘさん (名嘉真)
- ▼名城カマドさん (南恩納)
- ▼野里 ハルさん (恩納)
- ▼当山 悦子さん (谷茶)
- ▼我如古ツルさん (谷茶の丘)
- ▼糸数 政吉さん (谷茶の丘)

谷茶の丘では、11月5日にトーカ
チ・カジマヤー合同祝が行われました。

97歳を迎えたカジマ
ヤーの方々を祝おうと
10月27日、28日の2日
間、対象者のもとを志
喜屋村長が訪れ、家
族・親戚と共に長寿を
祝いました。

名嘉真区の東ナヘさ
んの自宅を訪問した志
喜屋村長は、県からの
祝金と村からの記念品
を手渡し、「おめでとうござい
ます。また新百歳の
時にきますのでチャーガン
ジューで待っていて下
さい」と笑顔であいさつ
を行いました。

これを受けた東ナヘさ
んは、「あやかっただ
さい」と長寿の杯を村
長に振る舞いました。

今回、カジマヤーのパ
レードを行ったのは、
東ナエさん(名嘉真)と
当山悦子さん(谷茶)で
は、区をあげて盛大に
開催しました。パレー
ドでは、華やかに飾り
付けられた自動車でパ
レードが行われ、参加
した大勢の区民から暖
かいエールが贈られて
いました。



▲オープンカーでパレードを行う
当山悦子さん



▲村長より県からの祝金を受ける
野里ハルさん



▲トーカチ・カジマヤー合同祝
(谷茶の丘)



▲志喜屋村長に長寿の杯を振る舞う
名城カマドさん

～国税の申告、納税について～ 「e-Tax (国税電子申告・納税システム)」

e-Taxって、なに?

あらかじめ登録をすれば、自宅やオフィス、税理士事務所から、インターネットで国税に関するさまざまな申告や申請、納税ができ、税務署などに何度も出かける必要がなくなりました。

●ご利用できること

- (1) 申告 所得税、法人税、消費税の申告はもちろん、源泉所得税の申告もできます。また、「確定申告書等作成コーナー」で作成したデータを引き継いで利用することもできます。
- (2) 納税 ATMやインターネットバンキング等を利用して、すべての税目の納税ができます。
- (3) 申請・届出等 青色申告の承認申請、納税地の異動届、電子納税証明書の交付請求など税務に関する申請・届出等の提出ができます。

●事前に必要なもの

- (1) 電子証明書の取得 (2) ICカードリーダー

どうやって利用するの?

●ご利用の流れ

- (1) 開始届出書を納税地の税務署長に提出(送信します。)

- (2) 電子署名を行うための電子証明書を取得します。
- (3) 公的個人認証サービスなどICカードで発行される電子証明書を取得します。
- (4) 開始届出書提出(送信)後、e-Taxを利用するために必要なe-Taxソフト(CD-ROM)や利用者認識番号等の記載された通知書が税務署から届きます。
- (5) e-Taxソフトをインストールし、暗証番号の変更や電子証明書の登録をします。

セキュリティはどうなっているの?

e-Taxでは、利用の方が安心してシステムを利用できるようにセキュリティの確保には万全を期しています。

【個人情報の保護】

- (1) 通信データを暗号化して情報のやりとりを行うので安心です。
- (2) 外部からの攻撃や不正アクセスから情報を守っていますので安心です。

【なりすましの防止】

- (1) 本人になりすました、いやがらせやいたづらを防止しています。
- (2) 通信途中で通信データが改ざんされていないことを確認します。

詳しくは www.e-Tax.nta.go.jp

お問合せは 名護税務署 TEL (0980)52-2920



▲幕開けを飾った琉球古典音楽部会



▲息のあった太鼓裁きを見せた琉球舞踊部会のみなさん



▲一生懸命三線を演奏する小中学生の子供たち



▲山田区伝統芸能保存会の「加那ヨー」

第14回 恩納村文化祭「芸能部門」

18演目の 芸能を堪能!!

村民の意欲的な文化活動を奨励すると共に芸術・芸能に接し、感動する心をとおりて村民の豊かな人間性の涵養と地域文化の振興、発展を目的に11月3日、第14回恩納村文化祭(主催:恩納村文化協会)村コミュニティセンターで開催されました。

文化祭は、文化協会の琉球古典音楽、琉球舞踊、琉球民謡、大正琴、日本舞踊、太鼓、伝統芸能の7部会の出演をはじめ、山田区伝統芸能保存会の「加那ヨー」や村内小中学生合同の三線斉唱など合計18演目の芸能が披露され詰めかけた観客を楽しませました。

今回初の試みで行われた村内小中学校合同の「三線斉唱」では、山田、安富祖、恩納、仲泊の小中学生総勢51名による「安波節」や「安里屋ユンタ」が披露され、息のあった演奏に訪れた村民は聴き入っていました。

志喜屋文康村長は、「地域に根ざした身近な芸術・芸能の振興の底辺拡大を目的に様々な活動を展開し、各部門ごとにその活動が充実しており質・量とも素晴らしい飛躍をつづけている文化協会のますますの発展を祈念します。」と関係者に激励のあいさつを行いました。

去った10月8日、恩納村社会福祉協議会福祉バス購入資金造成を目的に第4回チャリティー歌謡ショー(主催:うんなむらカラオケ愛好会)が村コミュニティセンターで開催されました。4回目を向かえた同事業では収益金100万円が集まり、11月8日に村長立ち会いのもとうんなむらカラオケ愛好会の田仲康仁会長から恩納村社協山忠茂会長に贈呈が行われました。

今回の寄付金と平成15年から開催されているチャリティー歌謡ショーの積立額300万円を合計した400万円と、平成17年度に米国婦人協会(WWA)から寄付を頂いた400万円加え、目標としていた福祉バス購入資金800万円に達し、恩納村社協では今年度中に車いす用のリフト付きバスを購入する予定になっており、車いす利用者や社会福祉事業に有効に利用される予定になっています。



▲カラオケ愛好会田仲康仁会長から
社協山忠茂会長に寄付金贈呈

チャリティー歌謡ショー 収益金を社協に寄付

うんなむら
カラオケ愛好会

平成18年度 恩納村職員採用候補者選定試験実施要項

- 職 種 行政職（一般事務）
- 採用人員 事務職員に欠員が生じた場合採用予定者候補者とする。
- 受験資格 昭和53年4月2日から平成元年4月1日までに出生した者で高校教育法による高等学校卒業以上（卒業見込み者含む）の学力を有し、村内に住所を有する者
- 一次試験日 平成19年2月11日（日）午前9時（下記日程による）
- 一次試験場所 恩納村庁舎2階会議室
- 一次試験種目
 - 一般事務
 - 事務適正試験
- 一次合格者発表 平成19年2月23日（金）一次試験に合格した者に対し通知するとともに村役場掲示板に掲示する。
- 二次試験期日 平成19年3月2日（金）午前9時（下記日程による。）
- 二次試験場所 恩納村庁舎2階会議室
- 二次試験種目
 - 小論文試験
 - 面接試験
- 二次合格者発表 平成19年3月9日（金）二次試験に合格した者に対し通知するとともに村役場掲示板に掲示する。
- 合格者の扱い 平成19年4月1日から平成20年3月31日まで恩納村職員採用候補者として登録する。
- 願書受付期間 平成19年1月15日から平成19年1月26日までの間（土、日及び休日を除く毎日）
- 提出書類
 - 願 書…所定の用紙を恩納村役場で交付する。
 - 履歴書…自筆の履歴書（市販のA3）
 - 住民票抄本
 - 卒業証明書又は卒業見込み書の写し
 - 写 真…2葉（願書、履歴書に貼って提出）
 - 健康診断書…医療機関で一ヶ月以内のもの
 ※上記の提出書類は、各1通提出して下さい。

詳しいお問い合わせは

恩納村役場 総務課まで

TEL：098-966-1200

恩納村と北海道石狩市が行っている中学校交流事業をきっかけに、石狩市の実年ソフトボールチームの強豪石狩サーモンズ（平成17年度全国大会ベスト16）が10月20日～23日までの3日間文化及びスポーツ交流を目的に恩納村を訪れました。

21日には赤間運動公園にて恩納村実年チームの山田クラブとの交流試合が志喜屋村長の始球式で始まり50代とは思えないはつらつとしたプレーが展開され、4対3で山田クラブが接戦を制しました。

試合後の交流会では、北海道石狩市での再会を誓いました。



▲参加した石狩サーモンズのみなさん



ストップ・ザ・飲酒運転 飲酒の影響を知ろう

恩納村交通安全推進協議会・恩納村健康増進課 共同キャンペーン

12月に入り、いよいよ忘年会シーズンに突入しました。お酒を口にする機会がいつもより増えますが、「飲んだら乗るな！乗るなら飲むな！」を運転手本人だけでなく、同乗する方や、同じ会合に参加する方にも心がけてほしいものです。

右の表は「運転免許を持っている者、千人あたりの飲酒運転で検挙された人数」です。ご覧のとおり、**我が村は県下ダントツ、不名誉な1位にランクされました。**汚名返上するためにも、一人一人の自覚が重要です。

「飲んだら乗るな！乗るなら飲むな！」を徹底しましょう。

ところで、お酒が私達の体に与える影響をご存じでしょうか？

右の表はお酒の量と酔いの関係を示したもので、多く飲めば飲むほど体への影響が大きくなり、そして泥酔や昏睡期になると、命をも落としかねません。お酒を飲むときは楽しく、そしてホドホドに飲むようにしましょう。もちろん、飲酒が肝臓を始めとする内臓へのダメージも考え、この時期だからこそ、お酒を全く飲まない「休肝日」をしっかりと設けることをお勧めいたします。なお、お酒に関する情報は3月号の「健康恩納21シリーズ」にも掲載していますので、こちらも合わせてご覧下さい。

免許人口千人あたりの飲酒運転検挙状況

	市町村	検挙状況
1	恩納村	9.02人
2	宜野座村	8.43人
3	大宜味村	7.42人
4	うるま市	7.05人
5	中城村	6.82人

平成18年6月現在・沖縄県警調べ

お酒の量と酔いの関係

		爽快期	ほろ酔い 初期	ほろ酔い 極期	酩酊期	泥酔期	昏睡期	
種類と量	ビール 大ビン	～1本	1～2本	3本	5本	7～10本	10本以上	
	日本酒	～1合	1～2合	3合	5合	7合～1升	1升以上	
	ウイスキー	シングル ～2杯	シングル 2～4杯	シングル 6杯	ダブル (ボトル 半分)	ボトル 3/4～1本	ボトル 1本以上	
	焼酎・ 泡盛	～1/2合 (水割 1杯)	1/3～1 合 (水割 1～2杯)	1.5合 (水割 3杯)	2.5合 (水割 5杯)	3.5-5合 (水割7～ 10杯)	5合以上 (水割10 杯以上)	
症状		・気分爽快 ・陽気になる ・皮ふが赤くなる	・気分爽快 ・陽気になる ・皮ふが赤くなる ・動作に円滑さが欠ける	・体温上昇、脈呼吸が速くなる ・多汗、多動 ・動作に円滑さが欠ける	・怒りが大きくなる ・身振りがおどろきになる	・吐き気、おう吐 ・干鳥足になる ・呼吸が速くなる	・顔面蒼白 ・意識がぼんやりしない ・まともに立てない ・呼吸がゆっくりと深い ・死にいたることもある	・ゆり動かしにくい ・呼吸がゆっくりと深い ・死にいたることもある

※体重等により個人差があります



▲落成式を終えた農業技術支援センター



▲テープカットで支援センター落成を祝う関係者

村農業技術支援センター 落成式

恩納村の農業振興を推進するため、総合的な農業支援対策と技術の向上を図ることを目的に10月18日、村農業技術支援センターの落成式が行われました。

農業技術支援センターは、営農指導をはじめ、多くの方々に利用していただき情報交換の場や、病害虫、土壌分析といった農家が直面する問題点などに迅速に対応し農家の方々にバックアップしていきます。

志喜屋村長は、「農業高齢者の高齢化問題や後継者不足など農業を取り巻く状況がきびしい中、この施設を核として、農業の振興と活力ある農村づくりや次世代の人材育成に尽力くださることを期待しています。」と支援センターの落成を祝いました。

●場所…恩納村字恩納2010番地（恩納村農協出荷場近く）

●農業経営アドバイザー 伊藤安正氏

●電話：982-3400

第54回 恩納村慰霊祭

戦没者追悼と世界平和を恒久に誓う

日露戦争から第二次世界大戦終戦後61年を迎え、大戦で亡くなられた戦没者への追悼と恒久平和を誓う第54回戦没者慰霊祭が11月7日、恩納村慰霊塔で開催されました。

遺族や関係者が参加して行われた慰霊祭では、戦没者追悼の黙祷後、志喜屋村長を始め関係者団体の代表の方が献花を行い、志喜屋村長は、「戦後61年を迎え、戦争の悲惨さを知らない子供たちが減ってきている中、戦没者への追悼、鎮魂そして次代を担う若者へしっかりと語り次ぎ、平和への努力を誓います。」と式辞を述べました。

その後参加者による一般焼香が行われ、慰霊塔内に建立された刻



▲一般焼香を行う参加者みなさん



▲式辞を述べられた志喜屋村長

銘版に親族の名前を確認する遺族もあり、二度と戦争の惨禍が繰り返さない事を願いました。

平成18年度 海外移住者子弟受入研修生研修修了
研修で学んだ琉球芸能を披露!!

7月19日から3ヶ月間の研修を終えた海外移住者子弟受入研修生の桑江良満ダニエルさんが10月17日、多くの方々に見守られ村役場会議室で報告会を行いました。

報告会では、「今まで分からなかった沖縄の素晴らしさや、桑江家のルーツを知ることができてとても満足している。この研修を無駄にしないようにブラジルでこの縁の島ウチナーをアピールすることが僕の任務です」と3ヶ月の研修を振り返りました。また、研修で学んだ琉球舞踊「谷茶前の浜」と三線「安里屋ユンタ」「安波節」、また胡弓で「安波節」の演奏が披露され、参加者から盛大な拍手が贈られました。

志喜屋村長のあいさつでは、「桑江良満ダニエルは、何に対しても積極的で色々なことに取り組む青年でも勉強熱心である。この研修で学んだことをブラジルに帰って役立てて欲しい」と報告会を祝福しました。



▲志喜屋村長から修了書を受けた桑江良満ダニエルさん

ボリビア県人会 比嘉 次雄 会長 講演会 開催
恩納小中学校多目的ホール



▲移民で体験した事を子どもたちへ伝える比嘉次雄さん



▲真剣なまなざしで話を聞く子どもたち

ボリビア共和国の話を通して、沖縄県人の移民についての歴史や暮らしについて知り、国際理解を深めることを目的に10月16日、ウチナンチュ大会で来県されているボリビア県人会会長比嘉次雄さん（豊見城市出身）が恩納小中学校を訪れ、小学5年生と6年生78名の前で講演を行いました。

講演会では、「樂園を夢見て家族と共に7歳で移住したが、いざ降り立ってみるとそこは木々が茂るジャングルで水道もなかった。それでも県民同士で力を合わせて開拓し入植地を切り開いたり、移住を繰り返して3度目で今の場所に至った。」と移住の歴史を語りました。また、移住で経験した「信頼」の大切さや、勤勉に働き、現地の人と向かい合う事を積み上げた結果、社会に認められたと子供たちに話しました。

比嘉次雄会長は、「世界で頑張っている方々はたくさんいる。今日の講演で少しでも世界に目を向け、羽ばたいてほしい。君たちには無限の可能性がある」とエールを送りました。

お礼のあいさつで6年1組の瀬良垣希衣さんは「貴重な話を聞けてとてもよかった。今日の話を将来の為に役立てたい」と述べました。

歌声に感激!!

恩納村立 仲泊幼小中学校

恩納村立仲泊小中学校で9月4日、「MUSIC PLAY LAND」音楽で遊ぼうと題して、私立東邦音楽大学2年生による演奏会が行われました。

演奏会では、音大生による仲泊校校歌合唱や息の合ったハンドベルの演奏を披露し、児童生徒らは生で聴く声に圧倒された様子で、「あんな声はCDでしか聴いたことがない」「ハンドベルがとてもきれいな音ですごかった」と感激していました。

お礼に小中学生による「芭蕉布、涙そうそう」



▲東邦音楽大学による演奏(ハンドベル)に見入る子供たち

の歌・三線が披露され、音大生のみなさんは演奏に聞き入っていました。

最後に生徒を代表して、中学校2年生の金城宙美さんが「ハンドベルの演奏を生で聴くのは初めてです。オペレッタ「白雪姫」がとても感動しました。あつという間の楽しい時間ありがとうございました」とお礼を述べた。

「標準営業約款制度（Sマーク）をご存じですか！」



標準営業約款制度は、法律で定められた消費者（利用者）擁護に資する為の制度です。

厚生労働大臣認可の約款に従って営業することを登録した、「理容店」、「美容店」、「クリーニング店」、「めん類飲食店」、「一般飲食店」、では、店頭でSマークを掲げています。登録店は安全・清潔・安心を約束する信頼できるお店です。

詳しくは、財団法人沖縄県生活衛生営業指導センター 電話：098-891-8960 までお問い合わせ下さい。

恩納村育英基金造成チャリティー公演

「第26回 島袋正雄独演会」

日時 平成18年12月17日（日）
午後5時30分開演予定
場所 恩納村コミュニティセンター大ホール
入場料 1,000円
問い合わせ 恩納村教育委員会 社会教育課 966-1210

平成19年度 学生募集！

短期養成科（1年過程）～来年度新設科です！～

特別推薦入試・一般推薦入試

願書受付期間 平成18年11月6日（月）～
平成19年1月31日（水）

試験日 平成19年2月21日

1. 募集人員 ・10名（野菜・花き・果樹・肉用牛コースの合計）

2. 選考方法

①特別推薦入試：面接

（高校卒または同等の学力を有し、地域農業改良普及センター長、市町村長、農協長等が推薦する者）

②一般入試：作文試験

（高校卒または同等の学力を有する者、概ね60歳まで）

3. 試験会場

・第一会場：沖縄県立農業大学（名護市大北1-15-19）
・第二会場：宮古農業改良普及センター
（宮古島市平良字西里1125）

・第三会場：八重山農業改良普及センター（石垣市真栄里438-1）

4. 合格発表

・短期養成科：特別推薦、一般入試の合格発表は、
平成19年2月28日（水）

5. 入学時の必要経費

・入学金：無料 授業料：83,700円（予定）
・教材費、食費、作業服等で約40万円が必要となります。

問い合わせ先 〒905-0019 名護市大北1-15-9

TEL：0980-52-0050 FAX：0980-52-2853
沖縄県立農業大学校 教務担当

筋トレ教室 & 水中運動教室参加者募集中！

ペアーレ沖縄のトレーニングプログラムで筋力アップ！

開催会場 ペアーレ沖縄（沖縄市松本）
開催期間 平成19年1月～3月
（但し開講式1/6と閉講式3/24は必ずご参加下さい）

開催時間 施設休館日以外下記時間内自由参加
月曜～金曜 16:00～22:00
土曜 16:00～20:30
日曜 10:00～16:30

教室内容 筋トレマシーン・エアロバイク等によるトレーニング

自己負担 3,000円（期間内何度通っても3,000円！）
＊屋内シューズ及び運動しやすい服装でご利用下さい。

かなタラソ沖縄で楽々水中運動！

開催会場 かなタラソ沖縄（宜野座村字漢那）
開催期間 平成19年1月30日～3月29日までの火曜日と木曜日（全16回）

開催時間 19:00～21:00

教室内容 水中ウォーキングを始めとする水中運動教室
2,000円（期間内何度通っても2,000円！）

自己負担 2,000円（期間内何度通っても2,000円！）
（但し別途毎回タオル代として155円かかります）

＊教室参加時は水着が必要となります。また、個人で通う際は水泳帽もご持参下さい。

送迎付きで参加も楽々！！

健康教室のお問い合わせ・お申し込みは

※定員に達し次第募集を締め切ります
982-3500 健康増進係まで

平成19年度 沖縄県立名護養護学校幼稚部募集

教育内容 本校においては、遊びを中心とした様々な内容を通して「健康の保持」「人間関係、コミュニケーション」「環境の把握」「言語」「表現」の発達を促す個々の幼児の実態に応じて毎日の保育を展開しています。

募集定員 5名

対象幼児 平成19年3月31日までに満年齢が3歳、4歳、5歳に達する幼児

入学願書受付期間

平成19年2月5日（月）午前9時～午後5時
2月6日（火）午前9時～午後4時

詳しい問い合わせ先

沖縄県立名護養護学校幼稚部

（名護市宇茂佐 760）

TEL：0980-52-0505 FAX：0980-54-1486

※「平成19年度沖縄県立名護養護学校幼稚部入学選抜要項」は、本校及び最寄りの市町村教育委員会にて受け取ることができます。

育英資金への寄附

たいへんありがとうございました。
米寿のお祝いの祝金の一部
久場厚徳 様 100,000円



社会福祉法人
恩納村社会福祉協議会

平成19年度 県立泊高等学校通信制課程生徒募集

県立泊高等学校通信制課程では、平成19年度の生徒募集を行います。さまざまな理由で、高校進学を断念なさっている方々にも高校卒業の資格を得るチャンスがあります。

本校は、毎週日曜日またはゲル曜日にスクリーン（面接授業）を受け、報告課題（レポート）を提出して定期考査を受け、単位を取得して普通高校の卒業を目指す通信制課程です。現在10代から70代までの生徒の皆さんが勉強しています。

平成19年度の募集要項を配布していますので、ご希望の方は本校までお問い合わせください。

入学願書受付期間

●転入・編入 平成19年1月24日～25日の2日間
●一般・特別 平成19年2月14日～16日の3日間

問い合わせ先

〒900-8610 沖縄県那覇市泊三丁目19番地の2
TEL：098-868-1237 FAX：098-868-0618

放送大学平成19年4月入学生募集

出願期間

・学部学生
平成18年12月15日～平成19年2月15日
・大学院（修士科目生）
平成18年12月15日～平成19年2月15日
・大学院（修士選科生）
平成18年12月15日～平成19年2月15日
※本部必須

お問い合わせ先

〒903-0129 西原町千原1番地
（琉大地域国際学習センター棟4階）
TEL：098-895-5952 FAX：098-895-5953
ホームページ：http://www.u-air.ac.jp/

平成17年度 赤い羽根共同募金 結果報告

毎年10月1日から12月31日まで皆様にご協力いただいている赤い羽根共同募金は、地域福祉を推進する上で重要な役割を担っています。この平成17年度に募金いただいた浄財は、平成18年度の福祉活動資金として活用されます。

募金総額	2,875,360円
・戸籍募金	960,800円
・職域募金	405,037円
・学校募金	128,327円
・法人募金	603,151円
・個人大口・その他募金	778,045円

お問い合わせ先

社会福祉法人沖縄県共同募金会恩納村分会
恩納村社会福祉協議会
TEL：098-966-1193

恩納村社会福祉協議会への寄附

たいへんありがとうございました。

一般寄附

ルネッサンスリゾートオキナワ
ジェネラルマネージャー
伊良波 清 様 33,000円

社会福祉法人恩納村社会福祉協議会

コザ高等学校定時制特別募集

特別募集とは、中学校卒業後事情により高校へ進学できなかった方、高校教育を受ける機会を得るための制度です。

●応募資格

勤労者等で平成19年3月31日現在で20歳以上の者

●出願期間

平成19年2月5日（月）午前9時～午後5時まで
2月6日（火）午前9時～午後4時まで

●入試期間

平成19年3月8日（木）午後1時～
（作文および面接の結果と調査書その他必要な書類で選抜いたします）

●問い合わせ

沖縄県立コザ高等学校定時制課程
電話：937-3563（午後2時以降）